

2018年11月14日

課題名：当院における鎮静・局所麻酔下経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）実施による臨床的意義の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）を鎮静・局所麻酔下で実施することについて手術中の薬剤使用状況や術前後の患者さんの機能評価の変化を調べることにより、今後当院において TAVI を受けられる方にとっての適切な麻酔法を検討することを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2016年5月から、2018年10月までの間に、大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁置換術を全身麻酔下または局所麻酔下問わず実施された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、身長・体重、既往歴、各種生理学検査（心臓超音波検査、肺機能検査を含む）・血液検査の結果、術中麻酔記録（薬剤・輸液・出血量・尿量・血圧等の生理学的指標）、入院中の転倒転落リスク・誤嚥リスクに関する評価の記録

◆研究方法◆

本研究は診療録（カルテ、手術中の麻酔記録）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
集中治療科 研究責任者 日野 真彰

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明